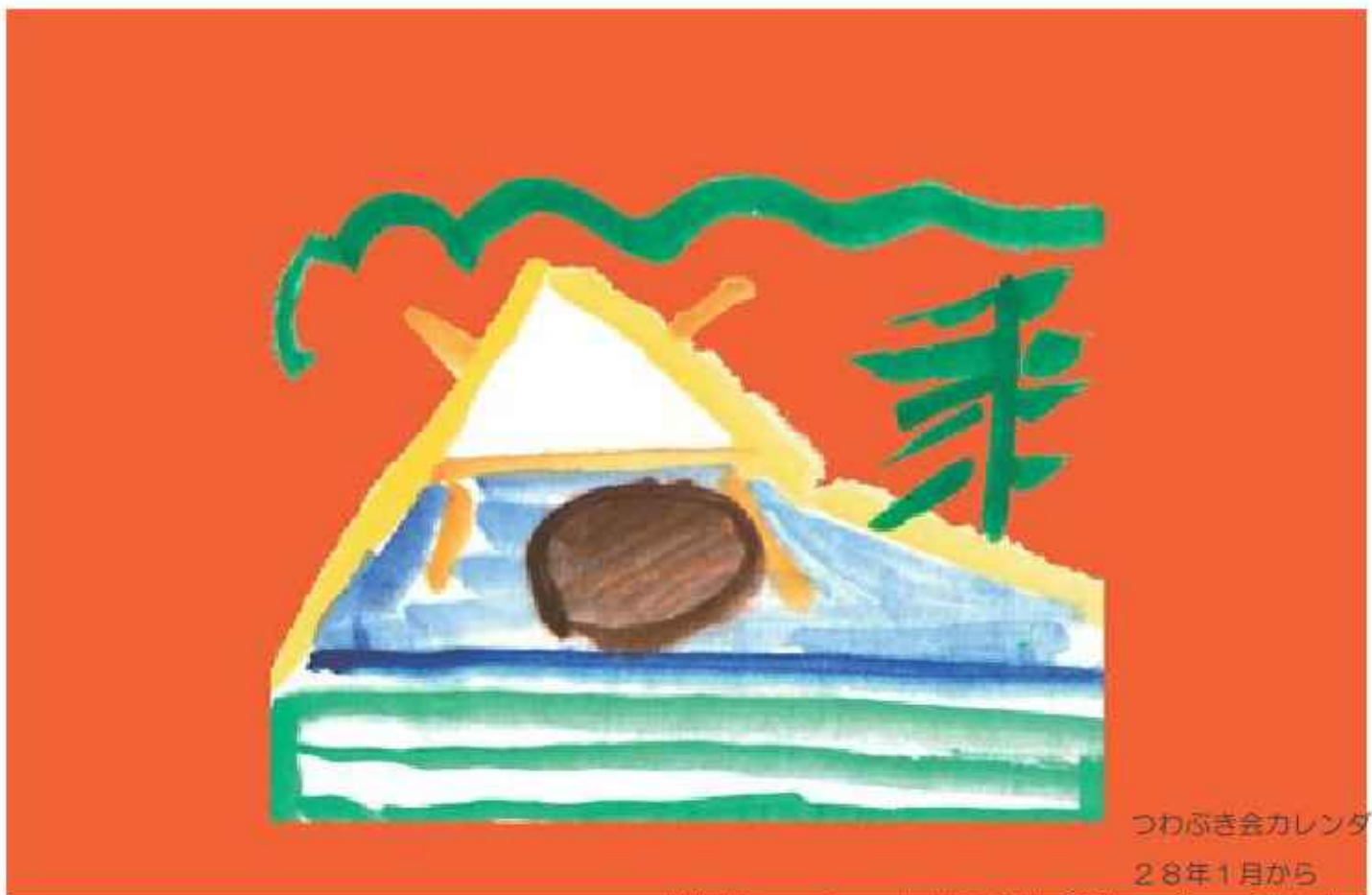




綜成苑・綜愛苑・つつじが丘苑・T-JOB 苑たより

(綜愛苑入所利用者) 統合版第58号



つわぶき会カレンダー
28年1月から

http://www.tuwabuki.jp/01_02_tayori_sosei.html

＝ 年 頭 挨拶 ＝

社会福祉法人つわぶき会 理事長 岩橋 秀樹

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、すがすがしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃、法人の運営に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成25年4月に制定された障害者総合支援法も来年4月で3年目を向かえますが、内容はいまだ多くの課題を残しています。



中でも「親及び障害者本人の高齢化への対応」「親なき後の住まいの確保」「一般就労の支援の在り方」「障害支援区分の認定を含めた支給決定の在り方」などは現在、直面している大きな課題でもあります。今が正に、障害者本人や家族の思いを関係機関に理解していただき、将来に繋がるよう、私たちみんなが手を取り合って団結しなければならない時期であります。

私たちは社会福祉法人として可能な限り地域における様々なニーズに幅広く対応することを基本的な役割とし、社会福祉事業を担うだけではなく、制度の狭間も含めてきめ細やかな支援を行い、和歌山市の地域福祉の向上のみならず活性化に貢献できるよう、変化する社会・経済状況の中で、我々の出来ることを見定め、有意義な事業・活動を展開していくことが必要であると考えます。

私たち職員はより一層、知恵を出し汗を流し、障害者本人、支える家族、職員が幸せになれる社会を目指し、強い団結力を持ち「子を思う親の心」を胸に、平成28年も精進してまいりたいと思います。なお一層つわぶき会・哲人会を発展させ、子どもたちのより良い未来を目指します。

皆様方の更なるご支援・ご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

綜成苑・綜愛苑 苑長 伊藤 明

明けましておめでとうございます。

皆様方には清々しく新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素は苑の運営に多大のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

例年年初めに利用者の皆さんが安全で楽しく有意義に苑で生活ができるようにと、職員がみんなて計画を立て、会議を行いそれを実践して参りました。

本年は、4月から障害者差別解消法が施行されることに鑑み、障害者差別に視点を置いて、職員全体で学習し職場研修でも取り組み、事例や合理的配慮の具体例などを勉強することにより職員の意識を高め権利擁護の考えを生かした日常支援を行うように努めたいと考えています。

入所利用者の皆さんには、より楽しくうるおいのある生活を、通所利用者の皆さんには、苑で過ごすことで充実感が湧くように日々の活動内容を企画し実行して参ります。

利用者とその家族の幸せのため、色々な意見や要望を頂きながら保護者と職員がともに考え、運営する施設でありたいと思っていますので、どんなことでもご提案下さい。

皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



つつじが丘苑 苑長 米坂 公男

新年明けましておめでとうございます。皆様方には穏やかな新しい年の初めを迎えておられることとお慶び申し上げます。

つつじが丘苑が、平成22年の10月に、就労継続支援A型の利用者さん6名と就労移行支援の利用者さん10名の合計16名でスタートしてから早くも5年が経過しました。この間には主要取引先の変更をはじめ沢山のことがありました。

開苑してすぐに、ある利用者が体調を崩し末期がんと診断されました。最善の努力をしようと話し合っ、保護者さんと職員が付き添って受診し、それぞれの役割などこれからのことについていつも話し合っていました。利用者は勿論、職員や地域の人達からも慕われていた人であっただけに、病院の看護師さんをはじめ多くの人達からやさしくして頂き、今でも天国の彼女のことが話題になることがあります。もうひとりの方は、自転車通苑の利用者で、到着後、全体朝礼の準備中に心筋梗塞を発症し亡くなりました。彼は理屈で考えるタイプでしたが、ライオンキングの観劇後は身体で感じ取ることの大切さを話してくれました。これら様々なことが折に触れ今でも話題になります。

二つのサービスでスタートしたつつじでしたが、働きたいという療養中の方のためにB型のサービスも始めました。当初のメンバーに加えて新しく44名という多くの方につつじを利用させていただきました。現在は32名の利用者とはがばっていますが、開苑時からのメンバーは9名のみで利用者の顔ぶれも作業の内容も5年間で大幅に変わりました。

まだまだ苦しいことが続くと思いますが、新しく入ってこられた方の顔に輝きが差してきたら、毎朝の職員会議も自ずとあたたかくなります。

大切なことは目には見えないんだよ（アントワーン・ド・サン＝テグジュペリ）



1月の行事予定

- ☆ 4日（月） 安全祈願初詣・年始会
帰苑日
- ☆ 5日（火） 仕事始め



前月の主なできごと

- ☆ 1日（火） 夏祭り反省会（加太国民休暇村）
- ☆1～2日 紀北支援学校生徒実習受け入れ（綜成苑授産部）
- ☆ 5日（土） 虎伏点灯式（つつじが丘苑）
- ☆11日（金） 父母の会 行政との反省会（紀三井寺はやし）
- ☆13日（日） ゆうあいスポーツフェスタ（和歌山ビッグホール）
- ☆24日（木） クリスマス会
- ☆25日（金） 年末大掃除
- ☆28日（月） 仕事納め
- ☆30日（水） 帰省日



おめでとうございます

12月6日、平成27年度和歌山市障害者福祉表彰において、父母の会の宇田幸彦様が障害福祉賞を、綜愛苑職員の柿本早苗係長が更生援護功労賞をそれぞれ受賞されましたのでご報告いたします。



支援員室だより

【 綜成苑 更生部 】

12月13日(日)、和歌山ビックホエールにて「ゆうあいスポーツフェスタ」が開催され、利用者の皆さんも元気よく大会に参加してくれています。



もう少しで
ゴール!
がんばれ~!!



よ~い、ドン!!
それええ~、
金メダルだ!。

ヒットだ、ターゲット!!
上手に投げられたかな...?。



大玉リレー
「表彰式」



当日、「40m走」や「ヒットだ!ターゲット」、「フリースロー」と競技に参加し、頑張ってくれていました。また「大玉リレー」や「職員対抗リレー」とみんな精一杯、応援してくれています。

早いもので平成27年も、もう終わり。皆で、無事年越しが出来そうです。
皆様、本年もお世話になりました。来年も宜しくお願いします。

【 綜愛苑 更生部 】

12月13日(日)第12回和歌山県
ゆうあいスポーツフェスタがビッグホ
ールにて開催されました。
利用者の皆さん様々な競技に参加し、金
メダルを目指して元気いっばいに頑張
って来ていました。



(綜愛苑 更生部支援員 神前 剛)



【 きらめき 】

創作活動では季節が移り変わることによるその季節にあったタペストリーを作成しています。まずは画用紙を貼り合わせ、次は下絵、下絵が終われば準備段階として色紙やお花紙を色別に破いたり丸めたりしながらみんなで力を合わせひとつの作品を作り上げています。それぞれ得意分野があり、丸

める係りの人や、貼る担当の人とそれぞれ分かれています。



今回、みなさんの集大成として四季折々の創作物を季節ごとのカレンダーにまとめてみました。又、昨年同様、えんどう豆（ツタンカーメン）の植え付けを行い、少し成長した苗に支柱を立て、ワラで霜よけを作り、冬越しの準備ができました。

来年の春が待ち遠しく、調理実習で豆ごはん等を作る予定をしています。（*_^*）

（綜愛苑 更生部主任 志賀 篤子）

【 綜成苑 授産部 】

12月13日に和歌山ビッグホエールにて「ゆうあいスポーツフェスタ」が開催され、授産部より9名の利用者の方が参加されました。



「40m走」や「フリースロー」の個人競技の他、団体競技の「大玉ころがし」にも参加し、大玉ころがしにおいては、2位と力をあわせて頑張りました。

個人競技・団体競技と参加者全員がメダルを獲得することが出来ました。



「第1回 きくらげ 料理コンテスト」開催について

きくらげを使用しての、レシピを募集します。

綜成苑 授産部において、栽培・収穫された「きくらげ」の料理レシピを募集し、今後の販売促進として、利用させていただきたいと考えています。

本日、「苑だより」とともに、コンテストの要綱を配布させていただいておりますので、ご近所様にもお声をかけていただき、申込書等詳細につきましては、授産部 川口・野口（452-0294）にお問い合わせください。
多数の皆様のご出品をお待ちいたします。



お礼

去る、12月25日の「年末大掃除」ありがとうございました。
授産部全体がきれいになり、すがすがしい新年を迎えることができます。
たいへんお忙しい中、本当にありがとうございました。

（綜成苑 授産部部長 川口 泰功）

【 つつじが丘苑 】

利用者会議

最近、つつじが丘苑では、職員の朝礼中の15分間に、自分達で課題を作り、利用者同士で、朝会議を行っています。

仲良し会がメインとなり、来期の役員選出、イベントなどを話し合ってくれています！
楽しい事を目標にし、作業に一生懸命取り組んでくれるのが、一番だと思えます！！
どんな、提案を出してくれるのか、職員はワクワク、ドキドキしています… 笑



（つつじが丘苑 生活支援員 宇都宮 綾子）

【 T-JOB 】

〇みその商店街年末大売出しに参加しました。

12月5・12日とみその商店街年末大売出しに参加し、地域交流を行いました。5日には「お

もちつき」を行い、初めておもちつきを経験する利用者さんもいましたが、担当を決め協力しながらすすめることで段取りよく実施することができ、用意していたおもちもほぼ完売することができました。また商店街を歩く人も珍しさに足をとめおもちつきに参加する人もいました。12日には「ほんがし」を行い、ほんがし独特の大きな音に興味を示してくれ地域交流も大成功に終わりました。



(T-JOB 副主任 石関 良充)

お悔やみ申し上げます

さる12月17日、坂口照子様（綜愛苑入所者坂口まり子様母親）がお亡くなりになられました。心よりご冥福をお祈りします。